

令和2年4月15日

生徒・保護者各位

東京成徳大学高等学校

校長 木内 秀樹

Classi に対する不正アクセスと情報漏洩に関して

平素より本校の教育活動にご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。また、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う予定変更では多大なるご協力を頂き、重ねて感謝申し上げます。

さて、4月13日付で本校が利用しているオンライン教育サービス「Classi」の運営会社から、第三者の不正アクセスを受けたとの報告を受けました。不正アクセスによって閲覧された可能性がある情報は、以下の通りです。

- (1) Classi のユーザーID
- (2) パスワードを暗号化した文字列
- (3) 教員ユーザーが任意で公開している自己紹介

本校としては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う臨時休業の長期化にあたり、他のオンライン教育サービスの利用も検討しておりますが、今のところ「Classi」との併用を前提としております。これまでと同様に、登録情報以外の個人情報「Classi」に掲載しないことを生徒に周知し、その旨を教職員にも徹底して参ります。

漏洩した可能性がある情報は限定的であり、「Classi」の運営会社からは、すでにサービスが復旧された旨と共に、サイバー攻撃への対策を強化し、必要な対応は完了したとの報告を受けました。念のためではありますが、「Classi」から連絡があった通り、パスワードの変更をお願い致します。

また、万が一「Classi」で使用しているパスワードを他のアプリケーションでも使用している場合は、そのアプリケーションに対しても不正にログインされる可能性を否定できません。そちらのパスワードも変更をお願い致します。

ご心配をおかけ致しますが、何卒よろしくようお願い申し上げます。